

5 精神疾患

精神疾患（認知症を除く）

現状と課題

<全体>

(1) 本県の精神科病院における入院患者数は減少傾向にあり、平成 25（2013）年度末の 5,910 人から平成 28（2016）年度末の 5,673 人となり、通院患者数は増加傾向にあり平成 25（2013）年度末の 27,046 人から平成 28（2016）年度末の 27,810 人となっています。また、疾病別構成比では「統合失調症」が 33.0%、「うつ病*・躁うつ病*」が 22.3%、次いで認知症を含む「症状性を含む器質性精神障害」が 13.7% となっています。（新潟県精神保健福祉年度報告）

(2) 厚生労働省患者調査によれば、本県の病院における精神疾患の入院患者の平均在院日数は平成 26（2014）年で 363.8 日と、全国平均 295.1 日よりも長くなっています。

また、精神疾患の入院患者の平均在院日数は、病院における入院患者全体の平均在院日数（本県 37.4 日、全国平均 33.2 日）と比べて長期となっています。

精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築が必要です。

(3) 多様な精神疾患等ごとに対応できる医療連携体制を構築するため、二次保健医療圏と同じ区域を単位とした精神医療圏を設定します。

(4) 精神科、心療内科を標榜する医療機関の役割分担を明確にするため、各医療機関を以下の 3 つの機能に整理します。

ア 「地域精神科医療提供機能」

地域精神科医療を提供するとともに、医療連携、情報発信、人材育成へ参画します。

イ 「地域連携拠点機能」

圏域ごとの医療連携、情報収集・発信、人材育成の地域拠点であり、地域精神科医療提供機能を担う医療機関を支援します。

ウ 「県連携拠点機能」

医療連携、情報収集・発信、人材育成の県拠点であり、地域連携拠点機能を担う医療機関を支援します。

(5) 比較的患者数の多い疾患（統合失調症やうつ病・躁うつ病等）については、県内に地域精神科医療提供機能を担う医療機関も多く、県民にとって身近な地域で医療を受けられる体制がありますが、その他の疾患については、身近な地域で医療を受けることができず、隣接圏域等での受療が必要となっている場合もあります。

また、疾患によっては、地域連携拠点機能を担う医療機関が存在せず、今後、医療連携体制の構築に向けた調整が必要な疾患もあります。

さらに、平時の医療連携に加え、災害時の精神科医療提供の体制整備をより一層進めて行く必要があります。

【統合失調症】

- (1) レセプト情報・特定健診等情報データベース（以下「NDB」という。）及び精神保健福祉資料によると、平成26（2014）年度の県内の統合失調症の精神病床での入院患者数は6,737人、外来患者数は26,514人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は20機関となっており、全ての圏域にあります。統合失調症に対応できる常勤の専門職（医師、看護師を除く。）の複数配置、または、統合失調症に対応した専門的なプログラム（生活技能訓練、家族教室、心理教育等）等を実施しています。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は5機関となっており、他医療機関と連携を図るほか、難治性治療抵抗性統合失調症治療薬や、修正型電気けいれん療法（mECT）*による治療を導入しています。

【うつ病・躁うつ病（双極性感情障害）】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26（2014）年度の県内のうつ病・躁うつ病の精神病床での入院患者数は3,528人、外来患者数は55,624人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は20機関となっており、全ての圏域にあります。うつ病・躁うつ病に対応できる常勤の専門職（医師、看護師を除く。）の複数配置、または、うつ病・躁うつ病に対応した専門的なプログラム（認知行動療法*、リワークプログラム*、家族教室、心理教育等）等を実施しています。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は4機関となっており、他医療機関と連携を図るほか、修正型電気けいれん療法（mECT）による治療を導入しています。

【児童・思春期精神疾患*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26（2014）年度の20歳未満の精神疾患の精神病床での入院患者数は185人、外来患者数は5,677人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は7機関となっており、児童相談所、児童福祉施設と連携し、保護者、学校関係者に対する適切な面接・指導を実施しています。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は5機関となっており、児童・思春期精神疾患患者に対して、医師、看護師、精神保健福祉士及び臨床心理技術者等による入院での専門的な治療の提供、または、児童・思春期精神科の専門の医師等による通院での精神療法を実施しています。

【アルコール依存症*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26（2014）年度のアルコール依存症の精神病床での入院患者数は414人、外来患者数は1,991人となっています。厚生労働科学研究では、医療機関未受診者を含め、アルコール依存症患者は約58万人いると推計されています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は4機関となっており、他医療機関や自助グループとの連携のほか、アルコール依存症に対応した専門的プログラム（アルコール

リハビリテーションプログラム、認知行動療法、家族教室、心理教育等)を実施しています。

- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は4機関となっており、重度アルコール依存症の入院に対応する体制を整備しています。

【薬物依存症*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26(2014)年度の薬物依存症の精神病床での入院患者数は10人、外来患者数は42人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、薬物依存症に対応した専門的プログラム(薬物リハビリテーションプログラム、認知行動療法、集団療法、家族教室、心理教育等)を実施しています。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、薬物依存症に対応できる常勤の専門職(医師、看護師を除く。)を複数配置しています。

【ギャンブル等依存症*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26(2014)年度のギャンブル等依存症外来患者数は36人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、ギャンブル等依存症に対応した専門的プログラム(認知行動療法、集団療法、家族教室、心理教育等)を実施しています。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、ギャンブル等依存症に対応できる常勤の専門職(医師、看護師を除く。)を複数配置しています。

【外傷後ストレス障害(PTSD)*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26(2014)年度のPTSD外来患者数は263人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関がないことから、圏域内での医療連携体制の構築が必要です。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、PTSDに対応できる常勤の専門職(医師、看護師を除く。)を複数配置しています。

【摂食障害*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26(2014)年度の摂食障害の精神病床での入院患者数は191人、外来患者数は637人となっています。
- (2) 地域連携拠点を担う医療機関は1機関となっており、他医療機関と連携を図るほか、摂食障害に対応できる常勤の専門職(医師、看護師を除く。)の複数配置、または、摂食障害に対応した専門的プログラム(認知行動療法、家族教室、心理教育等)を実施しています。
- (3) 県連携拠点を担う医療機関は1機関となっており、摂食障害の患者に対して、医師、看護師、精神保健福祉士、臨床心理技術者及び管理栄養士等による専門的な治

療が提供できる体制を整備しています。

【てんかん*】

- (1) NDB及び精神保健福祉資料によると、平成26(2014)年度のてんかんの精神病床での入院患者数は1,931人、外来患者数は6,804人となっています。
- (2) 地域連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、他医療機関からの患者の紹介に対応するとともに、他診療科(脳外科、小児科等)と連携して診療しています。
- (3) 県連携拠点機能を担う医療機関は1機関となっており、てんかん診療拠点地域医療支援センターとして人材育成等を行っています。

【精神科救急】

- (1) 精神科救急医療システム*は、休日昼間5ブロック体制、夜間完全2ブロック体制で稼働しています。
- (2) 県連携拠点機能を担う医療機関は3機関となっており、精神科救急医療システムにおいて休日・夜間合計100日以上救急当番をしています。
- (3) 消防機関等からの要請に基づき、救急患者のトリアージ、入院受入先の調整等を行う精神科救急情報センターを平成26(2014)年3月から設置しています。
- (4) 24時間体制で精神医療相談を受ける精神医療相談窓口を平成27(2015)年3月から設置しています。

【身体合併症】

- (1) 県連携拠点機能を担う医療機関は4機関となっており、救命救急センターを設置し、重篤な身体合併症に対応しています。
- (2) 地域連携拠点を担う医療機関がないことから、圏域内での医療連携体制の構築が必要です。
- (3) 内科・外科等身体疾患を担当する科の医師及び医療従事者と、精神科医との連携が必要です。

【災害精神医療】

災害急性期から被災地での精神科医療の提供や精神保健活動への専門的支援を行う災害派遣精神医療チーム(DPAT)*を1チーム編成しています。

目 標

- (1) 多様な精神疾患等ごとに適切な医療を提供できる体制づくりを促進します。
- (2) 適切な医療の提供により退院が可能となった患者に対しては、地域における保健、医療、福祉の連携体制を強化し、退院支援を推進するとともに、重症化の早期発見により再入院を予防します。
- (3) 長期入院患者の地域移行をより一層推進するため、地域移行に伴う基盤整備を推進します。

<数値目標>

- (1) 県連携拠点又は地域連携拠点機能を整備する圏域数:精神疾患等ごとに増加させる (平成 32 (2020) 年度)
 [現状数値:統合失調症 7 圏域、うつ病・躁うつ病 7 圏域、児童・思春期精神疾患 5 圏域、アルコール依存症 4 圏域、薬物依存症 1 圏域、ギャンブル等依存症 1 圏域、PTSD 1 圏域、摂食障害 2 圏域、てんかん 1 圏域、精神科救急 7 圏域、身体合併症 3 圏域 (平成 29 (2017) 年)]
- (2) 早期退院率
 精神病床における入院後 3 か月時点の退院率 69% (平成 32 (2020) 年度)
 [現状数値: 51.6% (平成 27 (2015) 年)]
 精神病床における入院後 6 か月時点の退院率 84% (平成 32 (2020) 年度)
 [現状数値: 77.8% (平成 27 (2015) 年)]
 精神病床における入院後 1 年時点の退院率 90% (平成 32 (2020) 年度)
 [現状数値: 87.2% (平成 27 (2015) 年)]
- (3) 精神病床における慢性期 (1 年以上) 入院需要 (65 歳以上患者数) 2,124 人 (平成 32 (2020) 年度末)
 [現状数値: 2,370 人 (平成 26 (2014) 年)]
 精神病床における慢性期 (1 年以上) 入院需要 (65 歳未満患者数) 1,227 人 (平成 32 (2020) 年度末)
 [現状数値: 1,728 人 (平成 26 (2014) 年)]

施策の展開

<目指すべき方向>

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のため、圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、市町村などとの重層的な連携による支援体制を構築します。

また、障害福祉計画との連動により、精神病床における入院需用 (患者数) 及び、地域移行に伴う基盤整備量 (利用者数) の目標を明確にし、基盤整備を推し進めます。(基盤整備量の目標は障害福祉計画に記載)

多様な精神疾患等ごとに医療機関の医療機能を明確にし、相互の連携に加え、かかりつけ医や一般診療所と精神科との連携を推進するとともに、保健・福祉も含めた連携により患者本位の医療提供体制を促進します。

また、難治性の重症な精神症状を有する患者も、可能な限り住所のある圏域内で専門的治療を受けることができるよう地域医療提供体制の促進を図り、重篤な身体合併症のように圏域によって拠点機能が整備されていない疾患等については、圏域を越えた連携体制を促進します。

【統合失調症】

治療抵抗性の統合失調症治療薬や修正型電気けいれん療法 (mECT) 等の専門的治療の提供を促進します。

【うつ病・躁うつ病（双極性感情障害）】

修正型電気けいれん療法（mECT）等の専門的治療の提供を促進します。

【児童・思春期精神疾患】

児童・思春期精神疾患に対応できる体制が確保できるよう地域連携拠点及び県連携拠点機能の連携を促進します。

【アルコール依存症】

地域連携拠点機能を担う医療機関の充実のため、アルコール依存症に対応した専門的プログラムの実施の促進や、自助グループの活動の活性化に向けた支援を実施します。

【薬物・ギャンブル等依存症】

地域連携拠点機能及び県連携拠点機能を担う医療機関の整備のため、薬物・ギャンブル等依存症に対応した専門的プログラムの実施を促進します。

【外傷後ストレス障害（PTSD）、摂食障害】

PTSD、摂食障害に対応できる医療体制が確保できるよう地域精神科医療提供機能と地域連携拠点又は県連携拠点機能の連携を促進します。

【てんかん】

てんかんに対応できる医療体制が確保できるよう地域精神科医療提供機能と県連携拠点機能の連携を推進します。

【精神科救急】

- (1) 休日昼間5ブロック、夜間2ブロック体制の維持を図ります。
- (2) 救急患者の円滑な受入のため、精神科救急情報センターと消防機関や医療機関との連携を推進するとともに、精神医療相談窓口の継続により患者や家族からの緊急の精神医療に関する相談に適切な対応を図ります。

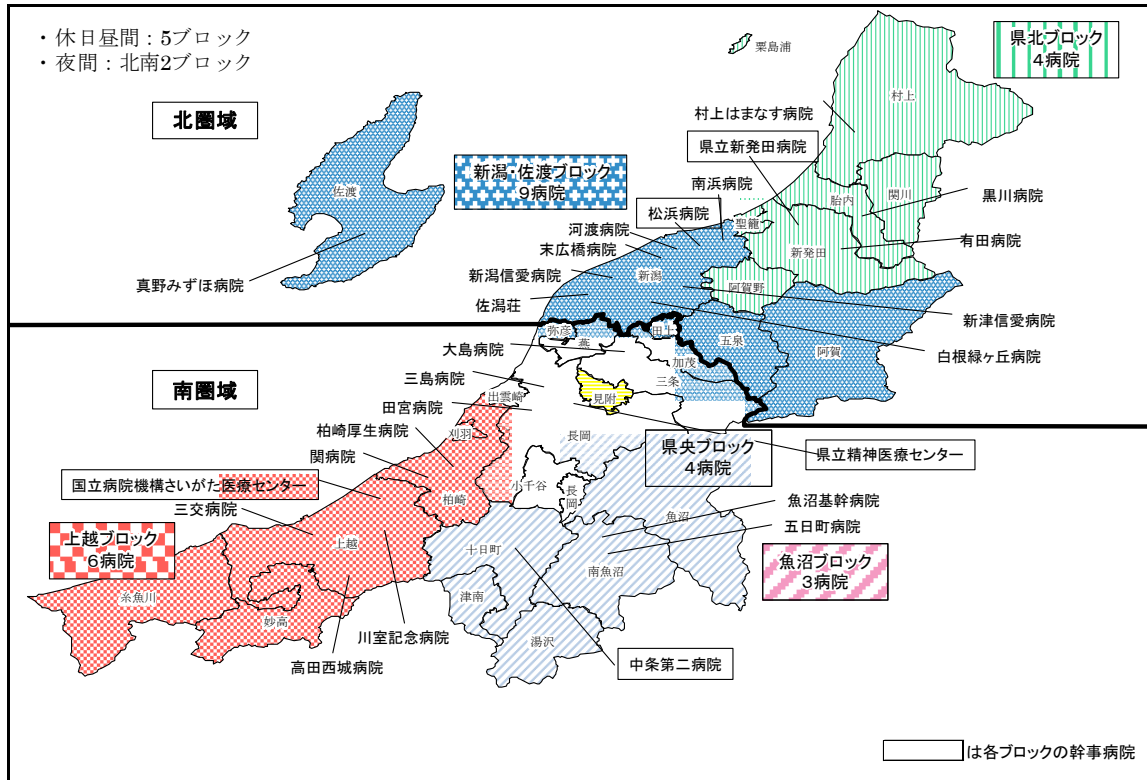
【身体合併症】

重篤な身体合併症に対応できる県連携拠点機能を担う医療機関が有効に活用されるよう、精神科救急医療システムの円滑な運用を促進します。

【災害精神医療】

DPA Tの整備等、災害精神医療に対応できる専門職の養成や多職種・機関の連携を推進します。

精神科救急医療システムブロック体制図（平成29（2017）年4月1日～）



医療計画上の多様な精神疾患等ごとの医療機能の一覧表

☆：県連携拠点機能 ◎：地域連携拠点機能 ○：地域精神科医療提供機能
 ○*：〇のうち、自院他科に受療中の患者にのみ対応している等の医療機関

精神医療圏域	医療機関種別	医療機関名	統合失調症	うつ・躁うつ病	児童・思春期精神疾患	アルコール依存症	薬物依存症	ギャンブル等依存症	PTSD	摂食障害	てんかん	精神科救急	身体合併症
全域 (県連携拠点)	精神科病院	県立新築田病院	☆	☆		☆	☆	☆	☆				☆
		黒川病院											
		新潟大学医学歯学総合病院	☆	☆									☆
		新潟市民病院											☆
		南浜病院											
		河渡病院											
		新潟信愛病院			☆	☆							
		県立精神医療センター	☆	☆		☆							☆
		田宮病院	☆										☆
		魚沼基幹病院	☆	☆									
		三交病院											
		国立病院機構西新潟中央病院				☆					☆		
	下越	診療所	県立古田病院			☆							
精神科病院		新潟こころの発達クリニック	◎	◎								◎	◎
		村上ほまぎる病院	☆	☆									◎
		県立新築田病院	◎	◎									◎
		有田病院	◎	◎									◎
		黒川病院	◎	◎									◎
		新潟リハビリテーションクリニック	◎	◎									◎
		青森医院	◎	◎									◎
		すすき医院	◎	◎									◎
		しばしと心体クリニック	◎	◎									◎
		新潟大学医学歯学総合病院	☆	☆	☆	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		新潟市民病院	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		南浜病院	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
新潟	一般病院	松浜病院	◎	◎									
		河渡病院	◎	◎									
		未広橋病院	◎	◎									
		新潟信愛病院	◎	◎									
		佐潟荘	◎	◎									
		新潟信愛病院	◎	◎									
		白根緑ヶ丘病院	◎	◎									
		国立病院機構西新潟中央病院	◎	◎									
		榊田病院	◎	◎									
		新津医療センター病院	◎	◎									
		中ざわ心療クリニック	◎	◎									
		さいとうメンタルクリニック	◎	◎									
		とよさかクリニック	◎	◎									
	上村神経科内科医院	◎	◎										
新潟	診療所	白山クリニック	◎	◎									
		新潟メンタルクリニック	◎	◎									
		万代こころのクリニック	◎	◎									
		さかい神経科クリニック	◎	◎									
		奈良心療クリニック	◎	◎									
		新潟こころの発達クリニック	◎	◎									
		古町心療クリニック	◎	◎									
		三浦クリニック	◎	◎									
		高橋クリニック	◎	◎									
		まことクリニック	◎	◎									
		ひらの内科医院	◎	◎									
		カメリアクリニック	◎	◎									
		かとう心療内科クリニック	◎	◎									
	発達クリニック(ほまぎる)	◎	◎										
	ささえまよるクリニック	◎	◎										
	たなか医院	◎	◎										
	町営診療所みかわ	◎	◎										

※ 診療内容等の詳細や診療を希望する場合は、各医療機関に直接お問い合わせください。

医療計画上の多様な精神疾患等ごとの医療機能の一覧表

☆：県連携拠点機能 ◎：地域連携拠点機能 ○：地域精神科医療提供機能
 ○*：〇のうち、自院他科に受療中の患者にのみ対応している等の医療機関

精神医療圏域	医療機関種別	医療機関名	統合失調症	うつ・躁うつ病	児童・思春期 精神疾患	アルコール 依存症	薬物依存症	ギャンブル等 依存症	PTSD	摂食障害	てんかん	精神科救急	身体合併症	
中央	精神科病院 一般病院	大島病院	◎	◎		○						◎		
		済生会三冬病院	○*	○*										
	診療所	かもしが病院	○	○										
		県立吉田病院	○	○	☆									
		かおる心療内科	○	○									○	
		富樫医院	○	○										
		服部クリニック	○	○									○	
		田上診療所	○	○										
	精神科病院	燕ごころクリニック	○	○										
		県立精神医療センター	☆	☆	☆	☆	☆	○					☆	○
長岡保健園		○	○											
田宮病院		☆	◎	○	○	○	○					☆	○	
三島病院		○	◎	○	○	○	○					◎	○	
柏崎厚生病院		◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	○	
関南病院		◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	○	
長岡赤十字病院		○	○	○	○	○	○							
立川総合病院		○	○	○	○	○	○							
長岡西病院		○	○	○	○	○	○							
中越	診療所	悠遊健康村病院	○	○										
		国立病院機構新潟病院	○	○										
	駅前クリニック	○	○											
	おんぎでクリニック	○	○											
	お宮神楽内科診療所	○	○											
	おれしま心療クリニック	○	○											
	高須メンタルクリニック	○	○										○	
	メンタルクリニック長岡	○	○											
	ながおか心のクリニック	○	○											
	山下メンタルクリニック	○	○											
魚沼	精神科病院	かつみ医院	○	○										
		恩田クリニック	○	○										
	一般病院	高木医院	○*	○*										
		ほんた病院	○	○	◎	○	○	○					◎	○
		魚沼基幹病院	☆	☆	◎	○	○	○					◎	☆
		五日町病院	○	○	○	○	○	○					◎	○
		中家第二病院	◎	◎	○	○	○	○					◎	○
		南魚沼市立ゆきぐに大和病院	○	○										
		南魚沼市民病院	○	○										
		中島船形内科医院	○	○										
上越	精神科病院	江口医院	○	○										
		国立病院機構さいがた医療センター	○	○										
	一般病院	三交病院	◎	◎	◎	☆	☆	○					◎	○
		高田西成病院	◎	◎	◎	○	○	○					◎	○
		川室記念病院	◎	◎	○	○	○	○					◎	○
		県立中病院	◎	◎	○	○	○	○					◎	○
		糸魚川総合病院	◎*	◎*										
		糸魚川クリニック	◎*	◎*										
		心療内科クリニックよや診療所	○	○										
		心療内科クリニックあわの医院	○	○										
診療所	武内心療内科大湯クリニック	○	○										○	
	ごころのクリニック上越妙高診療所	○	○											
佐渡	精神科病院	◎	◎											
	診療所	◎	◎									◎	○	

※ 診療内容等の詳細や診療を希望する場合は、各医療機関に直接お問い合わせください。

認知症

現状と課題

<全体>

- (1) 厚生労働省の推計（新潟県分は国の推計を基に県で算出）によると、全国の認知症高齢者数は平成 27（2015）年で 345 万～525 万人、本県では約 7 万～11 万人（高齢者人口の 10.2～16.0%）。平成 37（2025）年には全国で 470 万～730 万人、本県では約 9 万 2 千～15 万人（同 12.8～20.6%）に増加していくとされています。
- (2) 認知症予備群である MC I *（Mild Cognitive Impairment：軽度認知障害）高齢者数は、平成 24（2012）年で全国 400 万人、本県では 8 万 3 千人と推計されています。
- (3) 若年性認知症*の人の数は、平成 20（2008）年で全国 37,800 人、本県では約 660 人と推計されています。
- (4) 精神科、神経内科、脳神経外科、心療内科を標榜する医療機関及び認知症サポート医*が所属する医療機関の役割分担を明確にするため、各医療機関を以下の 3 つの機能に整理します。

ア 「地域精神科医療提供機能」

地域精神科医療を提供するとともに、医療連携、情報発信、人材育成へ参画します。

イ 「地域連携拠点機能」

圏域ごとの医療連携、情報収集・発信、人材育成の地域拠点であり、地域精神科医療提供機能を担う医療機関を支援します。

ウ 「県連携拠点機能」

医療連携、情報収集・発信、人材育成の県拠点であり、地域連携拠点機能を担う医療機関を支援します。

【予防】

- (1) 血管性認知症は、認知症の原因の 15～20%を占めています。また、若年性認知症の原因としても多いことから、原因となる疾患の予防対策が必要です。
- (2) MC I から認知症へ移行することや認知症の進行を遅らせるための取組が必要です。

【早期診断・早期対応】

- (1) かかりつけ医やかかりつけ歯科医師、かかりつけ薬剤師が、認知症対応力向上を図り、早期診断・早期対応につなげることが重要です。
- (2) 認知症の専門相談や診断を行う認知症疾患医療センター*は、県内 9 か所（二次保健医療圏に 1 か所以上）に整備されています。
- (3) 認知症に対する誤解や偏見により、早期受診につながらない場合もあるため、正しい知識の啓発が重要です。

【身体合併症】

認知症の人が、肺炎や骨折等他疾患により入院した場合に、BPSD（Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia：行動・心理症状）*を悪化させることなく安心して治療を行うことができるよう、医療従事者の認知症対応力向上が必要です。

【専門医療】

認知症の進行に応じた適切な治療等ができるよう、かかりつけ医・認知症サポート医、認知症疾患医療センター等専門医療機関が連携を強化することが必要です。

目 標

- (1) かかりつけ医等の認知症対応力の向上を図り、早期診断・早期対応の体制づくりを促進します。
- (2) 認知症に関する正しい知識を普及啓発し、早期に受診できる地域をつくります。

<数値目標>

- (1) かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数：750人（平成32（2020）年度）
[現状数値：686人（平成28（2016）年）]
- (2) 認知症サポート医養成研修修了者数：168人（平成32（2020）年度）
[現状数値：66人（平成28（2016）年）]
- (3) 認知症サポーター*の数：26万人（平成32（2020）年度）
[現状数値：179,464人（平成28（2016）年）]

施策の展開**<目指すべき方向>**

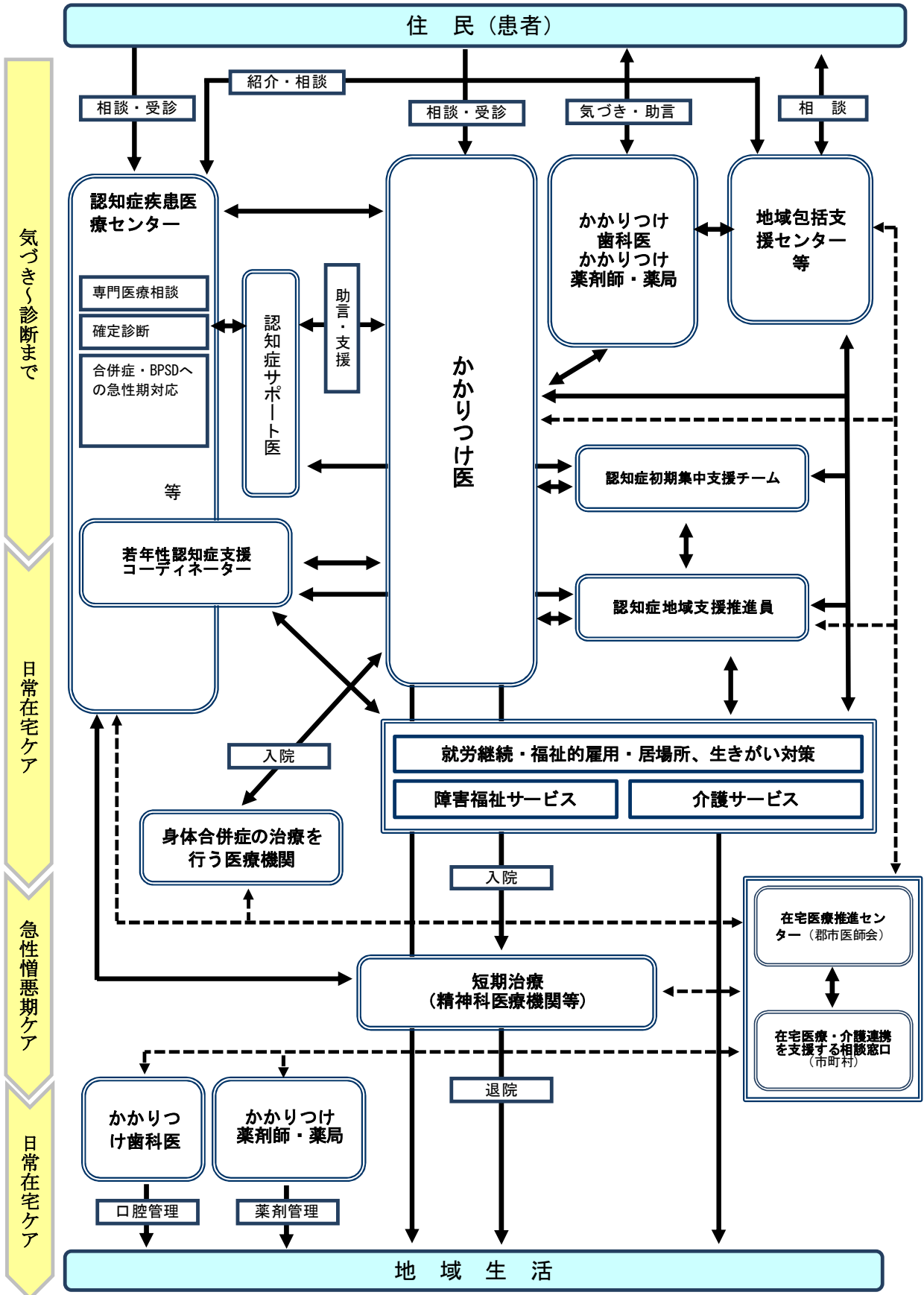
認知症の容態に応じた適時、適切な医療と介護が提供される体制づくりを促進します。

- (1) 認知症の進行抑制や血管性認知症の原因となる疾患の予防を推進するため、地域支援事業や健康増進事業を促進します。
- (2) かかりつけ医認知症対応力向上研修や認知症サポート医の養成を進め、必要により認知症疾患医療センター等適切な医療機関や介護、福祉サービスにつなぐ体制を整備します。
- (3) 歯科医師、薬剤師の認知症対応力を向上し、認知症の疑いのある人に早期から気づき、かかりつけ医や地域包括支援センター職員、介護支援専門員等と連携して対応できるよう体制を整備します。
- (4) 地域連絡ノート*やICTを活用し、医療と介護の連携を促進します。
- (5) 認知症初期集中支援チーム*や認知症地域支援推進員*の活動が円滑に行われ、医療・介護サービス等が連携し、総合的に提供されるよう市町村を支援します。
- (6) BPSDや身体合併症が見られた場合にも、医療機関等で適切な治療やリハビリテーションが実施される体制を整備します。
- (7) 若年性認知症の人を支援するため、全ての認知症疾患医療センターに配置された若年性認知症支援コーディネーター*が中心となり、診断から早期の支援につながるよう、認知症疾患医療センターの機能を活用した関係者のネットワークづくりを

推進します。

- (8) 認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を支援する地域づくりを進めるため、認知症サポーターの養成やフォローアップを推進します。

認知症の医療連携体制



医療機能の要件

医療機能	役割要件	認知症
県連携拠点機能 ★	役割 要件 (右の内容を全て満たす)	①医療連携の県拠点 ②情報収集・発信の県拠点 ③人材育成の県拠点 ④地域連携拠点機能の支援 ①判断が困難な患者の鑑別診断を行い、患者の状態に応じて適切な医療を提供するとともにBPSD等症状悪化時の対応体制や連絡体制を確保すること ②医師、歯科医師、薬剤師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士等の多職種による支援体制をつくること(他機関との連携も可) ③医療機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所*、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所*等と連携し、生活の場で必要な支援を提供すること ④地域連携会議の運営や多職種連携のための研修の企画、実施により地域とのネットワーク構築を図ること ⑤専門職に対する研修プログラムを提供すること ⑥全県に対して認知症に関する情報発信を積極的に行うこと ⑦地域精神科医療提供機能を担う医療機関及び地域連携拠点機能を担う医療機関からの個別相談への対応、処遇困難事例の受け入れ対応を行うこと
地域連携拠点機能 ◎	役割 要件 (右の内容を全て満たす)	①医療連携の地域拠点 ②情報収集・発信の地域拠点 ③人材育成の地域拠点 ④地域精神科医療提供機能の支援 ①判断が困難な患者の鑑別診断を行い、患者の状態に応じて適切な医療を提供するとともにBPSD等症状悪化時の対応体制や連絡体制を確保すること ②医師、歯科医師、薬剤師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士等の多職種による支援体制をつくること(他機関との連携も可) ③医療機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等と連携し、生活の場で必要な支援を提供すること ④地域連携会議の運営支援や多職種連携のための研修の企画、実施すること ⑤地域(二次医療圏)に対して認知症に関する情報発信を積極的に行うこと ⑥他の医療機関(地域精神科医療提供機能を担う医療機関)からの個別相談への対応、処遇困難事例の受け入れ対応を行うこと(他医療機関との連携も可)
地域精神科医療提供機能 ○	役割 要件 (右の内容を全て満たす)	①医療連携への参画 ②情報発信への参画 ③人材育成への参画 ④地域精神科専門医療の提供 ①日常的に認知症の診療(外来または入院)を実施するとともにBPSD等症状悪化時の対応体制や連絡体制を確保すること ②医師、歯科医師、薬剤師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士等の多職種による支援体制をつくること(他機関との連携も可) ③医療機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等と連携し、生活の場で必要な支援を提供すること

認知症の医療機能別医療機関一覧

- ☆県連携拠点機能の該当要件は、(1)(3)(4)(5)(7)(8)(10)
- ◎地域連携拠点機能の該当要件は、(1)(3)(4)(6)(9)(11)
- 地域精神科医療提供機能の該当要件は、(2)(3)(4)

平成30(2018)年3月1日現在

(1)	診断等体制	判断が困難な患者の鑑別診断を行い、患者の状態に応じて適切な医療を提供するとともにBPSD等症状悪化時の対応体制や連絡体制を確保している 日常的に認知症の診療(外来または入院)を実施するとともにBPSD等症状悪化時の対応体制や連絡体制を確保している
(2)	支援体制	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士等の多職種による支援体制をつくっている(他機関との連携も可)
(3)	連携等体制	医療機関、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等と連携し、生活の場で必要な支援を提供している
(4)	情報発信	地域連携会議の運営や多職種連携のための研修の企画、実施により地域とのネットワーク構築を図っている
(5)	情報発信	専門職に対する研修プログラムを提供している ※ 他医療機関が専門職に対し研修を行う際に、内容等について助言指導を行う
(6)	情報発信	全県に対して認知症に関する情報発信を積極的に行っている
(7)	情報発信	地域(二次医療圏)に対して認知症に関する情報発信を積極的に行っている
(8)	相談等体制	他の医療機関からの個別相談への対応、処遇困難事例の受け入れ対応を行っている
(9)	相談等体制	他の医療機関からの個別相談への対応、処遇困難事例の受け入れ対応を行っている(他医療機関との連携も可)
(10)	相談等体制	他の医療機関からの個別相談への対応、処遇困難事例の受け入れ対応を行っている(他医療機関との連携も可)
(11)	相談等体制	他の医療機関からの個別相談への対応、処遇困難事例の受け入れ対応を行っている(他医療機関との連携も可)

圏域	市町村名	☆県連携拠点機能	◎地域連携拠点機能	○地域精神科医療提供機能
下越	新発田市			新潟県立新発田病院 有田病院 竹内病院 すずき医院 村上ほまなす病院
	村上市			黒川病院
新潟	胎内市		黒川病院	黒川病院
	阿賀野市			本田脳神経外科クリニック
	五泉市			南部郷厚生病院
	新潟市江南区			医療法人社団こんの脳神経クリニック
	新潟市秋葉区			下越病院
	新潟市西蒲区			ささき愛よろずクリニック 新潟西蒲メディカルセンター病院
	新潟市西区		医療法人水明会佐潟荘 新潟県厚生農業協同組合連合会新潟医療センター 新潟県済生会新潟第二病院	新潟信愛病院 医療法人水明会佐潟荘 新潟県厚生農業協同組合連合会新潟医療センター 新潟県済生会新潟第二病院
	新潟市中央区	新潟大学医歯学総合病院	総合リハビリテーションセンター・みどり病院	新潟大学医歯学総合病院 総合リハビリテーションセンター・みどり病院
	新潟市東区			堀川内科・神経内科医院 古町心療クリニック 新潟メンタルクリニック 奈良心療クリニック 関屋田町クリニック 小山神経内科・内科クリニック 上村神経科内科医院
	新潟市南区		新潟臨港病院	新潟臨港病院
	新潟市北区		新潟白根総合病院 白根緑ヶ丘病院	末広橋病院 脳神経・内科もてぎ医院 阿部胃腸科内科医院
	県央	三条市		南浜病院 川瀬神経内科クリニック
田上町 小千谷市				かおる心療内科 坪井内科医院 須田医院
中越	長岡市			山本医院 悠遊健康村病院 長岡西病院 田宮病院 長岡保養園 新潟県立精神医療センター 長岡赤十字病院 三島病院
	柏崎市		柏崎厚生病院	しなのハートクリニック じゅん脳外科内科 ながおかのクリニック 田宮神経科内科診療所 宮内クリニック 長尾医院 中之島クリニック 柏崎厚生病院
	魚沼市			関病院 独立行政法人国立病院機構新潟病院 たむら脳外科クリニック 柏崎市国民健康保険 北条診療所 園田クリニック 西山ふれあいクリニック
	十日町市 津南町 湯沢町			ほんだ病院 国民健康保険魚沼市立小出病院 新潟県厚生農業協同組合連合会中条第二病院 新潟県立松代病院
上越	糸魚川市		高田西城病院	町立津南病院 町立湯沢病院 五日町病院 齋藤記念病院 南魚沼市立ゆきぐに大和病院
	上越市			南魚沼市民病院 魚沼基礎病院 糸魚川総合病院 医療法人社団 山本医院 三交病院 川室記念病院 かわさき脳外科 医療法人社団くろきクリニック 心療内科クリニックふわの医院 土田脳神経外科医院 服部外科医院 古澤医院 医療法人高田西城会こころのクリニック・上越妙高診療所 さいとう診療所 名立診療所ひらほら内科クリニック
佐渡	佐渡市		真野みずほ病院	真野みずほ病院 汐彩クリニック

※平成29(2017)年10月に、新潟県内の精神科、神経内科、脳外科、心療内科のいずれかを標榜、又は認知症サポート医がいる医療機関を対象に調査を実施し、回答があった医療機関を掲載

認知症の3医療機能区分には該当しないが認知症への対応を行っている医療機関

平成30(2018)年3月1日現在

No.	圏域	市町村	施設名	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)			
1	下越	新発田市	北越病院				○										
2			たかはし脳外科皮フ科医院	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
3			斎藤医院米倉診療所		○		○						○	○	○		
4			斎藤医院赤谷診療所		○		○						○				
5			斎藤医院		○		○										
6			大杉脳外科医院	○	○		○							○	○		
7			阿部医院	○	○		○										
8		村上市	村上総合病院	○			○							○			
9			新潟県立坂町病院			○		○	○								
10			おたべ医院	○	○		○							○	○		
11	新潟	阿賀野市	あがの市民病院						○				○	○			
12			脳神経センター阿賀野病院	○	○									○	○		
13		五泉市	北日本脳神経外科病院				○				○	○		○			
14			亀田第一病院	○	○												
15		新潟市江南区	押木内科神経内科医院	○	○		○							○	○		
16			舞平クリニック		○		○								○		
17		新潟市秋葉区	新津医療センター病院				○	○	○								
18			新潟信愛病院				○	○						○			
19			ふせじま脳外科クリニック		○		○										
20		小塚医院		○		○											
21		新潟市西蒲区	西蒲中央病院		○		○								○		
22			たなか医院		○		○										
23			大西医院神経内科・内科	○	○		○								○	○	
24		新潟市西区	独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院	○	○								○				
25			新潟脳外科病院		○		○								○		
26			信楽園病院	○	○	○										○	
27			なかの神経内科クリニック		○		○										
28			こばりファミリークリニック		○	○											
29			新潟市中央区	医療法人社団栗田脳外科内科医院		○	○		○							○	
30				新潟市民病院	○	○		○									
31		文田医院		○	○		○										
32		佐藤神経内科クリニック			○		○										
33		さかい神経科クリニック													○	○	
34		県庁前神経内科クリニック		○	○		○									○	
35		おのクリニック		○	○		○									○	
36		新潟市東区	木戸病院		○												
37			桑名病院		○											○	
38			河渡病院	○	○										○		
39			東ニイガタ友愛クリニック					○							○	○	
40			新潟医療生活協同組合石山診療所		○												
41			さいとうメンタルクリニック		○												
42			えきまえクリニック内科はやし医院					○									
43		新潟市南区	白根大通病院		○										○		
44		新潟市北区	新潟リハビリテーション病院	○	○		○										
45		阿賀町	町営診療所みかわ		○	○		○									
46	県央	燕市	富樫医院				○										
47			丹野神経内科クリニック		○			○									
48		三條市	三之町病院				○										
49		田上町	田上診療所				○										
50	中越	見附市	見附南医院				○										
51			お元気でクリニック	○	○		○						○	○	○		
52		小千谷市	新潟県厚生農業協同組合連合会小千谷総合病院	○	○												
53			かつみ医院		○										○	○	
54		長岡市	山下メンタルクリニック		○		○										
55			メンタルクリニック長岡		○		○										
56			高須メンタルクリニック		○		○										
57			渡辺医院	○	○	○		○				○	○	○			
58			荒井医院		○		○	○									
59			柏崎市	柏崎総合医療センター				○	○								
60				会田内科医院		○		○									○
61		高木医院			○		○										
62		平松医院			○		○								○		
63		駅前クリニック前畑医院		○	○		○										
64		はらクリニック	○	○		○			○								
65		魚沼	魚沼市	医療法人社団緑と清流の医療研究会 中島脳外科内科医院				○						○	○		
66	十日町市	江口医院		○									○	○			
67	上越	糸魚川市	医療法人高田西城会糸魚川診療所				○							○	○		
68			医療法人社団ひめかわ ひめかわ美野クリニック		○												
69			医療法人社団 真部外科医院		○												
70		上越市	独立行政法人労働者健康安全機構新潟防災病院										○	○			
71			新潟県立中央病院				○			○					○		
72			心療内科クリニックよつや診療所		○	○		○							○	○	
73			武内心療内科大湯クリニック	○	○	○		○							○	○	
74		妙高市	けいなん総合病院		○		○		○	○					○		
75			佐渡	佐渡市	佐渡総合病院		○		○								
76		羽茂病院	○	○					○								

※平成29年10月に、新潟県内の精神科、神経内科、脳外科、心療内科のいずれかを標榜、又は認知症サポート医がいる医療機関を対象に調査を実施し、回答があった医療機関を掲載

(5) 精神疾患

指標名	定義	調査名等	調査年	単位	二次医療圏									
					全国	新潟県	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	
こころの状態 (有無)	健康票 質問9 日常生活における悩みやストレスの有無	国民生活基礎調査	平成25年	あり:千人	50,940	980								
				%	40	42.1								
				なし:千人	54,149	1037								
				%	42.5	44.5								
こころの状態 (原因)	健康票 質問9 日常生活における悩みやストレスの原因	国民生活基礎調査	平成25年	家族との人間関係:千人	7,474	157								
				%	5.9	6.7								
				家族以外との人間関係:千人	7,969	154								
				%	6.3	6.7								
				恋愛・性に関すること:千人	1,507	29								
				%	1.2	1.2								
				結婚:千人	1,359	26								
				%	1.1	1.1								
				離婚:千人	356	7								
				%	0.3	0.3								
				いじめ、セクシュアル・ハラスメント:千人	445	10								
				%	0.3	0.4								
				生きがいに関すること:千人	5,403	99								
				%	4.2	4.2								
				自由にできる時間がない:千人	4,668	93								
				%	3.7	4								
				収入・家計・借金等:千人	14,415	280								
				%	11.3	12								
自分の病気や介護:千人	10,511	189												
%	8.2	8.1												
家族の病気や介護:千人	7,184	143												
%	5.6	6.1												

指標名	定義	調査名等	調査年	単位	二次医療圏																		
					全国	新潟県	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡										
こころの状態 (原因)	健康票 質問9 日常生活における悩みやストレスの原因	国民生活基礎調査	平成25年	妊娠・出産:千人	660	15																	
				%	0.5	0.6																	
				育児:千人	2,393	49																	
				%	1.9	2.1																	
				家事:千人	2,788	59																	
				%	2.2	2.5																	
				自分の学業・受験・進学:千人	3,255	64																	
				%	2.6	2.7																	
				子どもの教育:千人	4,253	92																	
				%	3.3	3.9																	
				自分の仕事:千人	18,196	345																	
				%	14.2	14.8																	
				家族の仕事:千人	2,917	61																	
				%	2.3	2.6																	
				住まいや生活環境:千人	4,555	87																	
				%	3.6	3.7																	
				その他:千人	4,128	80																	
				%	3.2	3.4																	
				わからない:千人	1,233	23																	
%	1.0	1.0																					
不詳:千人	2,916	49																					
%	2.3	2.1																					
精神科を標榜する病院・診療所数、精神科病院数	精神科を標榜する病院数 病院票(8)診療科目で、「精神科」を標榜している施設数	医療施設調査	平成26年	病院	2,748	57	4	19	5	12	7	8	2										
				人口10万対	2.1	2.4	1.8	2.1	2.1	2.6	4.0	2.8	3.3										
				診療所	3,160	36	5	15	3	7	2	3	1										
	精神科病院数 病院票(5)許可病床数等で「精神病床」のみを有する施設数 (閲覧 第1表 病院数で、「精神科病院」の数)	医療施設調査	平成26年	病院	1,067	20	3	7	1	2	3	3	1										
				人口10万対	0.9	0.8	1.4	0.8	0.4	0.4	1.7	1.1	1.6										

指標名	定義	調査名等	調査年	単位	二次医療圏									
					全国	新潟県	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	
精神科病院の従事者数	(従事者票) 職種別従事者の人数 医師数	病院報告	平成27年	人	9,181	148.5	/	/	/	/	/	/	/	/
				人口10万対	7.2	6.4	/	/	/	/	/	/	/	/
精神科訪問看護を提供する病院・診療所数	病院数 病院票(29)在宅医療サービスの実施状況の医療保険等による在宅サービス実施施設数のうち、「精神科在宅患者訪問看護・指導」を行う施設数	医療施設調査	平成26年	病院	887	20	2	6	1	3	3	4	1	
				人口10万対	0.9	0.8	0.9	0.7	0.4	0.7	1.7	1.4	1.6	
	診療所数 一般診療所票(24)在宅医療サービスの実施状況の医療保険等による在宅サービス実施の施設数のうち、「精神科在宅患者訪問看護・指導」を行う施設数	医療施設調査	平成26年	診療所	344	2	-	1	1	-	-	-	-	
				人口10万対	0.3	0.1	-	0.1	0.4	-	-	-	-	
精神科地域移行実施加算	A230-2 精神科地域移行実施加算の届け出施設数	診療報酬施設基準	平成28年3月	施設	334	3	0	0	0	2	0	0	1	
				人口100万対	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	15.5	
精神障害者手帳交付数	報告表第5 精神障害者保健福祉手帳交付台帳登録数	衛生行政報告例	平成27年度	件	913,026	16,212	/	/	/	/	/	/	/	
				人口10万対	718.4	703.6	/	/	/	/	/	/	/	
精神科デイケア等の利用者数	個票7 精神科病院の精神科デイケア等の状況 延べ利用者数	精神保健福祉資料	平成25年	人	658,636	9,308	/	/	/	/	/	/	/	
				人口10万対	517.4	399.5	/	/	/	/	/	/	/	
	人			78,252	1,012	/	/	/	/	/	/	/		
	人口10万対			61.5	43.4	/	/	/	/	/	/	/		
精神科訪問看護の利用者数	個票9 精神科病院が実施している精神科訪問看護の状況 年齢階級別患者数	精神保健福祉資料	平成25年度	人	35,365	572	/	/	/	/	/	/	/	
				人口10万対	27.8	24.5	/	/	/	/	/	/	/	
	人			7,454	54	/	/	/	/	/	/	/		
	人口10万対			5.9	2.3	/	/	/	/	/	/	/		
	人			7,915	15	/	/	/	/	/	/	/		
	人口10万対			6.2	0.6	/	/	/	/	/	/	/		
1年未満入院者の平均退院率	個票2~4(続き) 各精神病棟の状況	精神保健福祉資料	平成25年度	平均残存率(%)	28.0%	29.6%	/	/	/	/	/	/		
				1年未満入院者の平均退院率(%)	72.0%	70.4%	/	/	/	/	/	/		
在院期間5年以上かつ65歳以上の退院患者数	個票16 平成24年6月退院患者の状況の65歳以上入院1年以上の退院患者数	精神保健福祉資料	平成25年度	人	2,538	59	/	/	/	/	/	/		
				人口10万対	2	2.5	/	/	/	/	/	/		
3ヶ月以内再入院率	個票13 精神科病院の外来・入院の状況の平成24年6月1ヶ月間の入院患者数、および入院患者のうち平成24年3月~5月の間に入院歴のある患者数	精神保健福祉資料	平成25年度	%	17.5%	17.7%	/	/	/	/	/	/		
退院患者平均在院日数	傷病分類「精神及び行動の障害」の病院の退院患者平均在院日数	患者調査	平成26年	日	295.1	363.8	794.7	347.3	111.2	426.5	164.6	291	283.1	
				日	291.9	362.8	/	/	/	/	/	/	/	
精神科救急医療施設数	精神科救急医療施設数の合計	事業報告	平成27年度	施設	1,075	26	/	/	/	/	/	/		
				人口10万対	0.8	1.1	/	/	/	/	/	/		

指標名	定義	調査名等	調査年	単位	二次医療圏								
					全国	新潟県	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡
精神医療相談窓口及び精神科救急情報センターの開設状況	精神医療相談窓口の開設状況	事業報告	平成27年度	開設状況	36	1	/	/	/	/	/	/	/
	精神科救急情報センターの窓口開設状況			開設状況	44	1	/	/	/	/	/	/	/
精神科救急入院料・精神科急性期治療病棟入院料の届出施設数	A311 精神科救急入院料の届出施設数	診療報酬施設基準	平成28年3月	施設	125	0.1	-	-	-	1	-	-	-
	人口10万対			0.1	0.0	-	-	-	0.2	-	-	-	
	A311-2 精神科急性期治療病棟入院料1の届出施設数			施設	334	7	1	3	0	2	0	1	0
	人口10万対			0.3	0.3	0.5	0.3	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	
	A311-2 精神科急性期治療病棟入院料2の届出施設数			施設	13	0	0	0	0	0	0	0	0
	人口10万対			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
精神科救急医療体制を有する病院・診療所数	病院数 病院票(17)救急医療体制で、「精神科救急医療体制」有の施設数	医療施設調査	平成26年(3年毎)	病院	1067	28	/	/	/	/	/	/	/
	人口10万対			0.8	1.2	/	/	/	/	/	/	/	
	診療所数 一般診療所票(13)救急医療体制で、「精神科救急医療体制」有の施設数			診療所	375	2	-	-	-	-	-	-	-
	人口10万対			0.3	0.1	-	-	-	-	-	-	-	
精神科救急医療機関の夜間・休日の受診件数	精神科救急医療機関の夜間・休日の受診件数	事業報告	平成27年度	件	45,465	2206	/	/	/	/	/	/	/
	人口10万対			35.7	94.7	/	/	/	/	/	/	/	
	精神科救急医療機関の夜間・休日の入院件数			件	20,280	229	/	/	/	/	/	/	/
	人口10万対			15.9	9.8	/	/	/	/	/	/	/	
精神科救急情報センターへの相談件数	精神科救急情報センターへの相談件数 合計	事業報告	平成27年度	件	68,607	127	/	/	/	/	/	/	
年間措置患者・医療保護入院患者数(人口10万対)	年間措置患者数 報告表 第2 精神障害者措置入院・仮退院状況の『本年度中新規患者数』を人口10万当たりに換算	衛生行政報告例	平成27年度	人口10万対	5.5	5.3	/	/	/	/	/	/	/
	年間医療保護入院患者数 報告表 第3 医療保護入院・応急入院及び移送による入院届出状況の『医療保護入院届出数』を人口10万当たりに換算 ※指定医診察、特定医師診察の合算			人口10万対	138.5	165.5	/	/	/	/	/	/	/
保護室の隔離、身体拘束の実施患者数	個票10 精神科病院在院患者の処遇の保護室の隔離患者数	精神保健福祉資料	平成25年度	人	9,883	189	/	/	/	/	/	/	/
	人口10万対			7.8	8.1	/	/	/	/	/	/	/	
	個票10 精神科病院在院患者の処遇の身体拘束を行っている患者数			人	10,229	271	/	/	/	/	/	/	/
	人口10万対			8	11.6	/	/	/	/	/	/	/	
精神科救急・合併症対応施設数	精神科救急医療施設数のうち身体合併症対応病院数	事業報告	平成27年度	病院	18	0	/	/	/	/	/	/	
救命救急センターで「精神科」を有する施設数	病院票(6)診療科目「精神科」を標榜している施設で、「(17)救急医療体制で「救命救急センター」の施設数	医療施設調査	平成26年	病院	206	5	/	/	/	/	/	/	
				人口10万対	0.2	0.2	/	/	/	/	/	/	

指標名	定義	調査名等	調査年	単位	全国	新潟県	二次医療圏						
							下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡
入院を要する救急医療体制で「精神科」を有する施設数	病院票(6)診療科目「精神科」を標榜している施設で、(17)救急医療体制で「入院を要する救急医療体制」の施設数	医療施設調査	平成26年	病院	1075	26	/	/	/	/	/	/	/
				人口10万対	0.8	1.1	/	/	/	/	/	/	/
精神病床を有する一般病院数	病院票(5)許可病床数等で、「精神病床」を有する施設数	医療施設調査	平成26年	病院	1,643	30	/	/	/	/	/	/	/
				人口10万対	1.3	1.3	/	/	/	/	/	/	/
副傷病に精神疾患を有する患者の割合	副傷病に精神疾患を有する病院の推計入院患者数	患者調査	平成26年	%	19.6	21.6	24.2	18.2	26.6	21.8	29.4	21.3	32.9
				千人	105	1.9	/	/	/	/	/	/	/
				人口10万対	8.3	82.1	/	/	/	/	/	/	/
精神科身体合併症管理加算	A230-31 精神科身体合併症管理加算(7日以内)の算定件数	NDB	平成27年度	件	56539	367	/	/	/	/	/	/	/
児童思春期精神科入院医療管理加算届出医療機関数	A311-4 児童思春期精神科入院医療管理加算届出施設数	診療報酬施設基準	平成28年3月	施設	33	1	0	0	0	1	0	0	0
				20歳未満10万対	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0
重度アルコール依存症入院医療管理加算届出医療機関数	A231-3 重度アルコール依存症入院医療管理加算届出施設数	診療報酬施設基準	平成28年3月	施設	235	3	1	1	0	0	0	1	0
				人口10万対	0.2	0.1	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0
在宅通院精神療法の20歳未満加算	I002-00 通院・在宅精神療法(20歳未満)加算の算定件数	NDB	平成27年度	件	846,030	14,434	569	9850	628	2151	364	860	12

(6) 認知症

指標名	定義	調査名等	調査年	単位	全国	新潟県	二次医療圏						
							下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡
かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	修了者数	事業報告	平成28年度	人	5,332	19							
	累計修了者数(平成18年度から平成28年度)			人	53,150	686							
認知症サポート医養成研修修了者数	修了者数	都道府県調査	平成18年度～28年度	人	6,692	66	8	24	6	14	5	7	2
歯科医師認知症対応力向上研修修了者数	修了者数	事業報告	平成28年度	人	4,308	138							
薬剤師認知症対応力向上研修修了者数	修了者数	事業報告	平成28年度	人	8,189	352							
看護職員認知症対応力向上研修修了者数	修了者数	事業報告	平成28年度	人	4,122	210							
病院勤務の医療従事者認知症対応力向上研修修了者数	修了者数	事業報告	平成28年度	人	19,125	564							
	累計修了者数(平成25年度から平成28年度)			人	57,090	1635							
重度認知症患者デイ・ケアの利用者数	重度認知症患者デイ・ケアの延利用者数	精神保健福祉資料	平成26年度	人	78,381	211							
	重度認知症患者デイ・ケアの利用実人員数			人	6,431	24							
医療施設を受療した認知症患者のうち外来患者の割合	外来患者の割合[%]	患者調査	平成26年度	%	42.6%	29.2%							
認知症新規入院患者2か月以内退院率	2か月以内退院率[%]	精神保健福祉資料	平成26年度	%	30.9%	41.4%							
類型別認知症疾患医療センター数	認知症疾患医療センター数(基幹型、地域型・連携型)	事業報告	平成30年1月末	か所	422	9							